

[このページを編集](#)

パトライト通知プラグイン

Zabbixサーバーから株式会社パトライトのNH-FV1シリーズを利用して障害通知を行うパトライト通知プラグインの利用方法を記載したドキュメントです。

製品ページ

[パトライト通知プラグイン](#)

アップデート情報・ダウンロード

2015年04月08日 zabbix-alert-patlite-1.0-1のリリース

インストール

Red Hat Enterprise Linux

上記リリースページから対応するOSのバージョン用のzabbix-alert-patliteのRPMをダウンロードし、以下のコマンドでインストールを行ってください。

```
# rpm -ivh zabbix-alert-parlite-1.0-1.el6.x86_64.rpm
```

Zabbix Enterprise Appliance ZS-5200シリーズ

アプライアンスがインターネットに接続できる場合

アプライアンスの管理画面から有効なサブスクリプションを登録のうえ、アプライアンスにログインして以下のコマンドを実行し、システム領域の保存を行ってください。

```
$ sudo apt-get install zabbix-alert-patlite
$ sudo savesystem
```

アプライアンスがインターネットに接続できない場合

本プラグインの動作にはrshコマンドのインストールが必要です。以下のパッケージをダウンロードしてください。

- rsh-client_0.17-15_armel.deb

上記リリースページからzabbix-alert-patliteのパッケージ、および以下のパッケージをダウンロードし、アプライアンスの任意のディレクトリに転送します。

以下のコマンドで上記パッケージを転送したディレクトリに移動し、パッケージをインストールし、システム領域を保存します。パッケージファイルを置いたディレクトリに上記以外のファイルが存在しないことを確認のうえ下記コマンドを実行してください。

```
$ sudo dpkg -i zabbix-alert-patlite_1.0-1_all.deb rsh-client_0.17-16_armel.deb
$ sudo savesystem
```

プラグインの設定

rshのアカウントパスワード設定

本プラグインはrshを利用してパトライトへ障害通知を行います。パトライトでrshを利用してアクセスできるアカウント名、パスワードを設定している場合は以下のファイルの設定を変更してください。

- /etc/zabbix/plugin/zabbix_alert_patlite.conf

パラメータ	デフォルト値	説明
user	root	パトライトに設定されたrshアカウント名
password	patlite	パトライトに設定されたrshアカウントのパスワード

ランプとブザーの設定

本プラグインはZabbixのトリガーの深刻度により、パトライトで利用するランプとブザー音を分けることが可能です。デフォルト設定および設定項目について詳細を記載します。設定は以下のファイルを編集することで変更が可能です。

- /etc/zabbix/plugin/zabbix_alert_patlite.conf

パラメータ	デフォルト値	説明
notclassified	000000	深刻度「未分類」の障害時の警告灯の表示を指定
information	001000	深刻度「情報」の障害時の警告灯の表示を指定
warning	010000	深刻度「警告」の障害時の警告灯の表示を指定
average	100000	深刻度「軽度の障害」の障害時の警告灯の表示を指定
high	111001	深刻度「重度の障害」の障害時の警告灯の表示を指定
disaster	222002	深刻度「致命的な障害」の障害時の警告灯の表示を指定

警告灯の表示の指定は各ビット列に対して以下の数値を指定することで行います。

パラメータ	説明
0	ランプを消灯またはブザー音を消す
1	ランプを点灯またはブザーを鳴らす
2	ランプを点滅またはブザーを断続的に鳴らす
3	ランプを点滅またはブザーを断続的に早く鳴らす
9	現在の状態を維持

ビットの位置	説明
1番目	赤ランプ
2番目	黄ランプ
3番目	緑ランプ
4番目	青ランプ
5番目	白ランプ
6番目	ブザー

Zabbixの設定

本プラグインはZabbixのアラートスクリプト機能を利用してrshコマンドを実行し、障害通知をネットワーク越しにパトライトへ送信します。障害発生時にプラグイン同梱のスクリプトをZabbixから実行できるよう、メディアタイプの設定を行ってください。

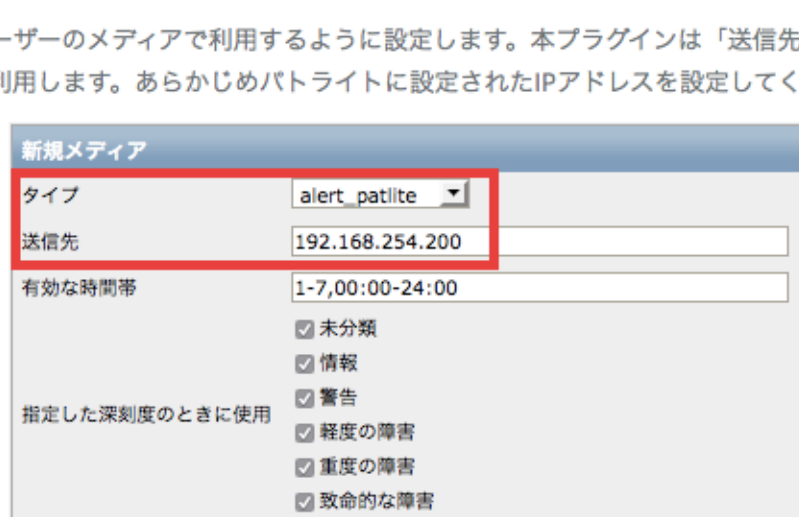
メディアタイプへの登録

本プラグインのアラートスクリプトは「alert_patlite」というファイル名でインストールされます。Webインターフェースから[管理]>[メディアタイプ]を開き、以下のようにメディアタイプにスクリプトを追加してください。



ユーザーのメディア設定

登録したメディアタイプをユーザーのメディアで利用するように設定します。本プラグインは「送信先」の設定を障害通知を行うパトライトのIPアドレスとして利用します。あらかじめパトライトに設定されたIPアドレスを設定してください。



アクションの設定

アクションの設定ではメッセージの件名に障害通知の深刻度を設定することで、鳴らす音を分けることができます。障害の深刻度はZabbixのマクロ({TRIGGER.NSEVERITY})または({TRIGGER.SEVERITY})を利用することで、実際に発生した障害の深刻度をスクリプトに渡すことができます。



Quick Links

- [ユーザー登録](#)
- [Zabbixパートナー](#)
- [Zabbixオフィシャルサービス](#)
- [Zabbixトレーニング](#)
- [アプライアンス製品](#)
- [アプライアンスサポート](#)

カテゴリー

- [ニュース](#)

Latest Tweet

Zabbix Team Japan
@zabbix_jp
本日お昼の12:00からZabbix on AWSセミナー「オープン統合監視ソフトウェア紹介」を開催します。参加ください。登録はこちらから。
[zabbix.com/jp/webinar](#) 開く

Zabbix Team Japan
@zabbix_jp
Zabbix on AWSセミナー「パワークラス伊藤様のレポートも公開された。各機資料もダウンロード